



『塩屋』のまち並み

神戸市垂水区塩屋町は、神戸市中心部の三宮から電車で15分ほどのところにあり、南は瀬戸内海に、他の三方は丘に囲まれた街です。海沿いには明治から昭和初期に建てられた洋館があり、丘には昭和初期に外国人により住宅地として開発された通称ジェームス山があります。その一方で、道幅の狭い古くからの商店街も残っています。

『塩屋』では、多様なものが混在していることを魅力ととらえ、古い洋館を核として保存活用しつつ、住民自らが街の魅力を再発見しながら、誇りを持って愉しく住み続けられるまちづくりを進めています。

今回は、“和の住まい”の解釈をその地域の歴史・風土・景観を活かした地域づくり・住まいづくりと広くとらえ、そこに住みながら楽しくまちづくりをされている松隈章さんと森本アリさんを講師に迎え、シンポジウムとまち歩きを実施します。

『塩屋』に学ぶ！

シンポジウム 『歴史・風土・景観を活かしたまちづくり』

日 時：令和元年11月10日(日) 13:30~16:50(開場 13:15)

場 所：岡山県立図書館 2階 デジタル情報シアター

参加費：無料(要申込)

『塩屋』まち歩き バスツアー

日 時：令和元年11月24日(日)

参加費：1,000円

※詳細は、裏面参照



旧ジェームス邸(竹中工務店HPより)

講師 松隈 章 さん



今年1月の重要文化財「聴竹居」に関するご講演には感嘆し、京都・大山崎での「聴竹居」の見学では感動しました。松隈章さんは『塩屋』にお住まいで、建物の保存活動やまちづくり活動に関わっておられます。「旧ジェームス邸」は、建築基準法の適用除外や用途の特例許可を受けることにより、ハウスウェディングのゲストハウスとして生まれ変わりました。社会文化的な意義や意味を所有者・事業者・地域住民・行政と共有し、事業を成立させるスキームをしっかりと構築することにより、地域の文化資産を「使って遺す」ことに成功しました。



旧グッゲンハイム邸

講師 森本 アリ さん



「三田村管打団？」や「ペ・ド・グ」などを率いる音楽家としてご活躍されながら、築105年の海辺の洋館「旧グッゲンハイム邸」の管理人として家族とともに住みつつ、企業や行政とは一味違った管理運営をされています。塩屋の未来を考え、「塩屋まちづくり推進会」で活動されています。また、町の未来を心配し、「塩屋百景」を立ち上げ、写真集「塩屋百人百景」「塩屋百年百景」さらに「塩屋借景」を発行されています。塩屋の町に「このまま百年、二百年変わらないで欲しいと願っている」とのことです。

令和元年度 和の住まい推進リレーシンポジウムin岡山

和の住まい推進 リレーシンポジウム



- 日時/令和元年11月10日(日)13:30~16:50(開場 13:15)
- 会場/岡山県立図書館 2階 デジタル情報シアター
(岡山市北区丸の内2-6-30) ※なるべく公共交通機関でお越しください。
- 定員/80名(定員になり次第締切) ■参加費/無料
- CPD/3単位(建築士会CPD)
- プログラム
13:30~14:25 「和の住まいについて」 講師:国土交通省担当官ほか
(休憩)
14:35~16:35 「塩屋のまちづくりについて ~『塩屋』に学ぶ~」
講師:松隈章さん、森本アリさん
16:35~16:50 質疑応答

■申込方法

下記申込書太枠内に記入し、令和元年10月31日(木)までにFAXにて。
1枚の申込書には、お一人のみご記入ください。
FAX番号:086-221-2185(一般社団法人岡山県建築士会)

『塩屋』まち歩き バスツアー



- 開催日/令和元年11月24日(日)
- 参加費/1,000円(昼食代は別途必要です。) ■定員/30名
- CPD/3単位(建築士会CPD)
- 内容/バス1台で行き、『塩屋』を散策するツアーです。
旧グッゲンハイム邸や旧ジェームス邸にも行きます。
施設の使用状況により見学範囲が限られる場合があります。

■申込方法

下記申込書太枠内に記入し、令和元年10月31日(木)までにFAXにて。
1枚の申込書には、お一人のみご記入ください。
FAX番号:086-221-2185(一般社団法人岡山県建築士会)

■その他

お申込みをされた方には、後日、詳細日程表をお知らせします。
詳細日程表は下記申込票に記載されたFAX番号に送ります。
参加人数が10名以下の場合、中止することがあります。

松隈章 プロフィール

(株)竹中工務店設計本部設計企画部本部長
付企画担当、(一社)聴竹居倶楽部代表理事
/1957年生まれ。北海道大学卒業。
1980年(株)竹中工務店入社。著書に『聴竹居 日本人の理想の住まい』『木造モダン
二重建築の傑作 聴竹居 発見と再生の22
年』ほか。「『聴竹居』の再発見・調査研
究・著作・広報と所有者に寄り添い地元住
民を巻き込んだ長年にわたる保存公開活動」
により2018年日本建築学会賞(業績)受賞。
その他受賞多数。

森本アリ プロフィール

音楽集団「三田村管打団?」などを率いる
音楽家、西洋館「旧グッゲンハイム邸」の
管理・運営人/1974年生まれ。塩屋で育
つ。高校卒業後、ベルギーの大学に留学。
1997年に帰国、再び塩屋で暮らし、まち
づくりに積極的に関わる。2007年から、
「旧グッゲンハイム邸」の再生・活用をし
ている。単著に、『旧グッゲンハイム邸物
語 一未来に生きる建築と、小さな町の豊
かな暮らしー』(ぴあ)がある。

シンポジウム会場位置図



問合せ先

岡山県木造住宅生産体制強化推進協議会 事務局
一般社団法人岡山県建築士会 事務局 TEL086-223-6671

申込先FAX番号:086-221-2185 (一社)岡山県建築士会あて
《シンポジウム申込期限:令和元年10月31日(木)/『塩屋』バスツアー申込期限:令和元年10月31日(木)》

参加区分 (参加する催しに「O」を記入)	シンポジウム R元年11月10日(日)	『塩屋』 バスツアー R元年11月24日(日)	【参加票】
参加者氏名			お申込みありがとうございました。 あなたの受付番号は、 シンポジウムは _____ 番です 見学バスツアーは _____ 番です
会社名			
電話番号 (当日連絡可能な携帯等)	()	—	
FAX番号 (参加票返送先)	()	—	
CPD番号 (CPD制度に参加されている方のみ)			

※ FAXで返送されたこの【参加票】は、当日ご持参ください。

主催:岡山県木造住宅生産体制強化推進協議会
共催:一般社団法人木を活かす建築推進協議会

【事務局:一般社団法人岡山県建築士会】
協力:和の住まい推進関係省庁連絡会議